

(1) 利用者支援事業（子育て相談事業）

＜事業内容＞

子どもやその保護者の身近な場所で、地域の子ども・子育て支援について、子どもやその保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を総合的に行う事業です。

＜現状＞

子育て親子の交流の場である「こどもプラザわくわく」内に子育て相談窓口（基本型）を設置し、また、子育て包括支援センターにおいても、（母子保健型）を設置し、利用者支援事業を実施しています。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	2	2	2	2
利用者数(人)	2,457	2,986	2,872	—

- こどもプラザわくわく内に開設（1箇所）
- 子育て世代包括支援センターの業務として開設（1箇所）
- それぞれ、子育て相談専門員、保健師等が相談に対応しています。
- 今後も事業継続します。

(2) 延長保育事業

＜事業内容＞

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外において、認定こども園、保育園等において保育を実施する事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	47箇所	47箇所	47箇所	47箇所
利用延べ人数	1,137人	820人	1,296人	1,448人

- 私立保育所等45園、公立保育所2園で実施しており、今後も現在の施設で継続実施します。

(3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

＜事業内容＞

保護者の就労等により昼間適切な監護を受けることができない小学校に就学している児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	36箇所	35箇所	35箇所	42箇所
利用延べ人数	1,417人	1,288人	1,296人	1,479人

○R4年度においては市が委託しているクラブが34クラブ、民間団体が自主的に行っているクラブが1クラブとなり、あわせて35クラブでの実施となっています。

○R4年度は、一部のクラブで定員超過のため、利用できなかった児童が34人ありました。

○今後も、既存の児童クラブの環境整備など、計画的に整備を図ります。

○また、各児童クラブと意見交換会等を実施しながら、ニーズや課題等を整理し、効果的な運営を検討します。

(4) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ事業）

＜事業内容＞

保護者の疾病等により家庭において養育ができないとき、児童養護施設等で短期間、お子さんをお預かりし、必要な支援を行う事業です。

（八代ナザレ園、八代乳児院、里親へ委託して実施）

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	2箇所	2箇所	3箇所	2箇所
ショートステイ 利用延べ人数	94人	70人	1人	205人
トワイライトステイ 利用延べ人数	105人	52人	19人	341人

○利用数は年度によってばらつきはありますが、一時的に養育が困難な場合に、平日のみならず、夜間、休日の一時預かりを行っており、必要性は十分あると考えています。

○令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により一部利用を制限したことと、利用を自粛される傾向から利用者が一時的に減少しています。

○令和4年10月から年度から里親への委託を開始しました。

(5) 乳児家庭全戸訪問事業

<事業内容>

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を保健師などが直接訪問し、育児に関する不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつけることにより、子育ての孤立化を防ぎ、子どもの健やかな育成を図る事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
訪問件数	843	754	680	840人

○第1子の家庭など、希望に応じて生後1か月以内の早い時期での訪問を行い、安心して子育てができるために必要な支援や助言を行っていきます。

○産後うつ等、支援の必要な産婦を早期に発見し、産後うつや虐待防止に努めます。

(6) 養育支援訪問事業

<事業内容>

子育てに対する不安や孤立感を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭を訪問し、家庭における安定した養育が実施できるよう、育児に関する支援を行い、育児上の諸問題の解決・軽減を図る事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
訪問件数	182	205	151	270人

○関係機関と連携を図りながら支援が必要な家庭の早期発見に努め、必要な支援や助言を行っていきます。

(7) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場）

<事業内容>

公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流を行う場を提供し、子育てに役立つ情報提供や育児相談等を実施し、育児不安等を解消するための事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所
利用延べ人数(月平均)	1,509	1,563	1,912	4,554人
利用延べ人数(年間)	18,118	24,094	23,011	—

○地域子育て支援センター（6箇所）、こどもプラザわくわく、こどもプラザすくすく、つどいの広場ぽけっと、計9箇所で実施しています。

○令和2年度から新型コロナウイルス感染症対策のため、講座の縮小や一度に利用する人数の制限を行っており、また、利用者も利用自粛の傾向が顕著にみられ、利用者数が大きく減少しています。

○子育て親子の交流の提供や子育て関係の情報提供に関して、今後も感染症対策を徹底し事業を継続します。

【各施設の利用状況】（延利用者延人数、R4.12月末現在）

実施施設	大人	子ども	計	1日平均
こどもプラザすくすく	1,467	1,600	3,067	19.7
こどもプラザわくわく	1,560	1,570	3,130	16.2
つどいの広場ぽけっと	9	5	14	0.1
八代市子育て支援センター	823	778	1,601	8.9
北部子育て支援センター	1,110	950	2,060	10.8
南部子育て支援センター	878	718	1,596	8.4
ひまわり子育て支援センター	1,280	1,201	2,481	13.5
鏡子育て支援センター	1,156	906	2,062	11.6
千丁子育て支援センター	610	642	1,252	6.7
計	8,893	8,370	17,263	95.9

(8) 一時預かり事業

<事業内容>

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、幼稚園や保育所、認定こども園等において、子どもを一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。

【幼稚園における一時預かり】	R2年度	R3年度	R4年度(見込)	R4年度計画値
実施箇所数	5箇所	5箇所	4箇所	4箇所
利用延べ人数	17,185人	18,744人	16,108人	13,250人

【保育園における一時預かり】	R2年度	R3年度	R4年度(見込)	R4年度計画値
実施箇所数	27箇所	27箇所	28箇所	34箇所
利用延べ人数	1,094人	1,090人	1,040人	6,288人

- 幼稚園及び保育園における一時預かり
現在実施の施設での受入体制を、今後も継続します。

(9) 病児保育事業（病児・病後児保育事業）

<事業内容>

病児及び病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育する事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度(見込)	R4年度計画値
実施箇所数	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所
利用延べ人数	348人	742人	492人	1,296人

- 新型コロナウイルス感染症の影響により利用を控えられる傾向が見られ、令和4年度は利用延べ人員が減少傾向にあります。

- 今後も、市内3施設及び氷川町1施設での事業を継続します。

- 実施施設
- ・キッズルーム（八代乳児院）
 - ・キッズケアホーム（八代乳児院）
 - ・病児・病後児ハウスひかり（ひかり保育園）
 - ・八代北部地域医療センター病児・病後児保育室「ハグ・くむ」（八代北部地域医療センター）

(10) ファミリー・サポート・センター事業

<事業内容>

小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者（利用会員）と当該援助を行うことを希望する者（提供会員）との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
実施箇所数	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
利用件数	159件	80件	100件	611件

【会員数の推移】

(R4年度は12月末現在)

	R2年度	R3年度	R4年度
利用会員	428人	460人	407人
提供会員	60人	61人	56人
両方会員	20人	19人	17人
合計	508人	540人	480人

- 令和4年度は、コロナ禍で2年間実施できなかった提供会員講習会を実施し、提供会員を養成しました。また、利用件数は令和3年度を上回る見込みです。
- 定住自立圏共生ビジョンに基づき、氷川町と共同利用の実施を進めてまいります。
- 今後も、事業の周知を図り、会員数の増加及び援助活動の増加に努めます。

(11) 妊婦健康診査事業

<事業内容>

妊婦の健康の保持及び増進を図るために、公費負担により医療機関における妊婦に対する定期的な健診を行う事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R4年度 計画値
利用者数	1,250	1,154	1,325	1,370人

- 熊本型相談予防事業（膣分泌検査、妊婦歯科健康診査）を導入し、早産の予防及び低出生体重児の出生の減少に努めています。
- 心身ともに安定した環境で母体管理が出来るよう、健診結果で指導が必要となった方への保健指導を実施しています。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

＜事業内容＞

保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。

【実施状況】	R2年度	R3年度	R4年度 (見込)	R3年度 計画値
助成件数	10世帯 12人	10世帯 12人	12世帯 16人	—

(13) 多様な主体が新制度に参入することを促進するための事業

＜事業内容＞

新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、新規施設等に対する実施支援、相談・助言等を行う事業です。